

第3回_産業立地戦略会議（H24.9.3開催）

- 課題分野と戦略（案）を踏まえ、本市が特に力を入れるべき重点施策を検討（重点施策の視点は、今後新規に実施すべき施策、既存施策で特段の強化を図るべき施策、など）

図表 企業の視点から見た課題分野と戦略を踏まえた重点施策検討の視点

課題分野	戦略（案）		
	戦略1 既存事業所の操業支援	戦略2 企業誘致と産業集積の推進	戦略3 起業・新産業展開の支援
設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 操業を継続しながら老朽化した設備を更新できるように支援する必要性は高いのか。 ● 既存の工場で操業を継続しながら設備を更新できるようにするためにはどの様な支援が必要か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 航空宇宙産業を始めとする次世代成長分野の産業を集積させるためには、設備投資をどの様に支援・誘導すれば良いか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たに事業を始める人や零細事業者が、資金が乏しい中、必要な設備を利用できるようにするにはどうすれば良いか。
用地	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場などが手狭になった事業者が、引き続き現地で事業を継続するには、どの様な対策が必要か。 ● 既存の工場などの事業所での操業が困難となった企業に対して、移転の受け皿となる産業用地の確保をどの様に支援すれば良いのか。 ● 既存の工場などが移転を希望する場合、市内で移転してもらうためにはどの様な対策が有効か。また、工場などの跡地はどうすれば良いか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業が求める産業用地を用意するためには、事前に工業団地などの開発を行い企業ニーズにあわせていつでも供給できるようにする必要があるのか。 ● 競合地域と比較すると本市の土地価格は高いが、今後も新たに企業に立地してもらうためにはどの様な対策が必要か。 ● 新たな産業用地の供給余力が低下する中、どの様な業種を対象に優先的なマーケティングや誘致を行う必要があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たに事業を始める人や零細事業者に対して、事業活動の場所（事務所、作業所、店舗、など）をどの様に提供すれば良いか。
周辺環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場等の周辺の宅地化が進まないようにするためには、どの様な対策が必要か。 ● 工場等周辺の宅地化が進む中、操業を継続するためにはどの様な支援が必要か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たに立地する事業所や企業が、将来、住工混在に悩まないようにするためには、どの様な対策が必要か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 起業家が24時間365日、いつでも事業活動に取り組む環境を整備するためには、どの様な対策が必要か。
交通インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の事業所の操業継続のためには、どの様な道路をどの様に整備する必要があるか。 ● 従業員の通勤時に発生する道路交通の渋滞や、従業員向けの駐車場の不足に対して、どの様な対策を講じる必要があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空港や高速道路などの優れた広域高速交通条件を活かした企業誘致を図るためには、どの様な対策が有効か。 ● 企業誘致や航空宇宙産業を始めとする次世代成長分野の産業を集積させるためには、どの様な道路の整備が有効か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 優れた広域高速交通条件を活かした起業や新産業の展開を効果的に支援するためには、どの様な対策が有効か。
人材	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て世代の従業員の就業支援をどの様に強化する必要があるのか。 ● 必要とする人材を企業が安定的・継続的に確保するためにはどの様な対策を講じる必要があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 航空宇宙産業を始めとする次世代成長分野の産業を集積させるためには、どの様な人材が必要か。 ● 航空宇宙産業を始めとする次世代成長分野の産業の集積に必要な人材は、どうすれば確保・育成・供給できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの人が新しい事業を立ち上げるようにするためには、どの様な対策が必要か。

注：太枠は、今回戦略会議の重点的な協議事項